

**PROJECT**

**CCC**

～田舎へ泊まろう～

高知県立大学 福間ゼミ

# 大学での学び —不登校と限界集落—

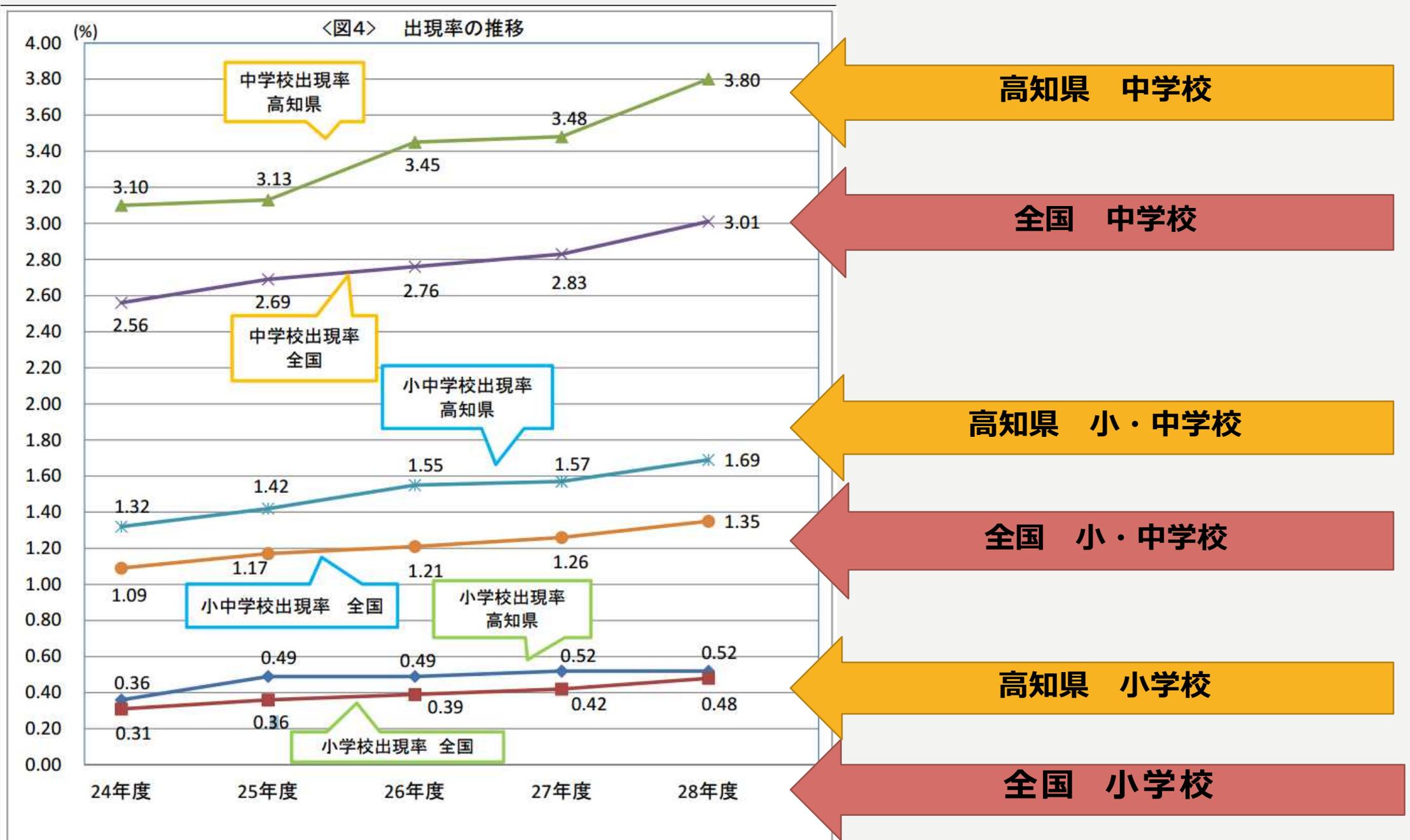
## ■ 不登校とは ～定義～

一年間に連続または断続して30日以上欠席した児童生徒のうち、なんらかの心理的情緒的・身体的あるいは社会的要因・背景により、**児童生徒が登校したくともできない状況にあること**（ただし、病気や経済的な理由によるものを除く）をいう。

出典：高知県『平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査』。

## ■ 限界集落とは ～大野晃さんによる定義～

**65歳以上の高齢者が集落人口の半数を超え、冠婚葬祭をはじめ田役・道役などの社会的共同生活の維持が困難な状態**におかれている集落



出典：高知県『国・公・私立学校における不登校児童生徒出現率の推移』。

# 高知県全体の課題

- 全国平均と比較して・・・

**小学校・中学校ともに  
不登校児童の出現率が高い！**

- 不登校の背景から

「家庭に係る状況」

「学校に係る状況」



家庭・学校どちらにおいても  
子どもはストレスを抱えている

**「家庭」でも「学校」でもなく、子どもが学び・心やすらげる場所づくり**

# なぜ大豊町を選んだのか？



地域機能が失われ  
つつある…？

★大豊町で過ごす機会があったメンバー



高知県内には高齢化率が高い地域は多くありますが・・・  
**大豊町をモデルにプロジェクトを進めていくことに！**

# 大豊町の概要

■ 人口：3735人

年少人口：188人 年老人口：2111人（平成30年9月現在）

■ 面積：315.06 平方キロメートル

■ 高齢化率：55.90%

（全国平均26.60% ➡ 全市町村中4位！）

■ 平均年齢：63.1歳（2015年）

■ 出生数：年間13人

（市区村町中1731位 ➡ 全国ワースト10）



大豊町『交通アクセス』。

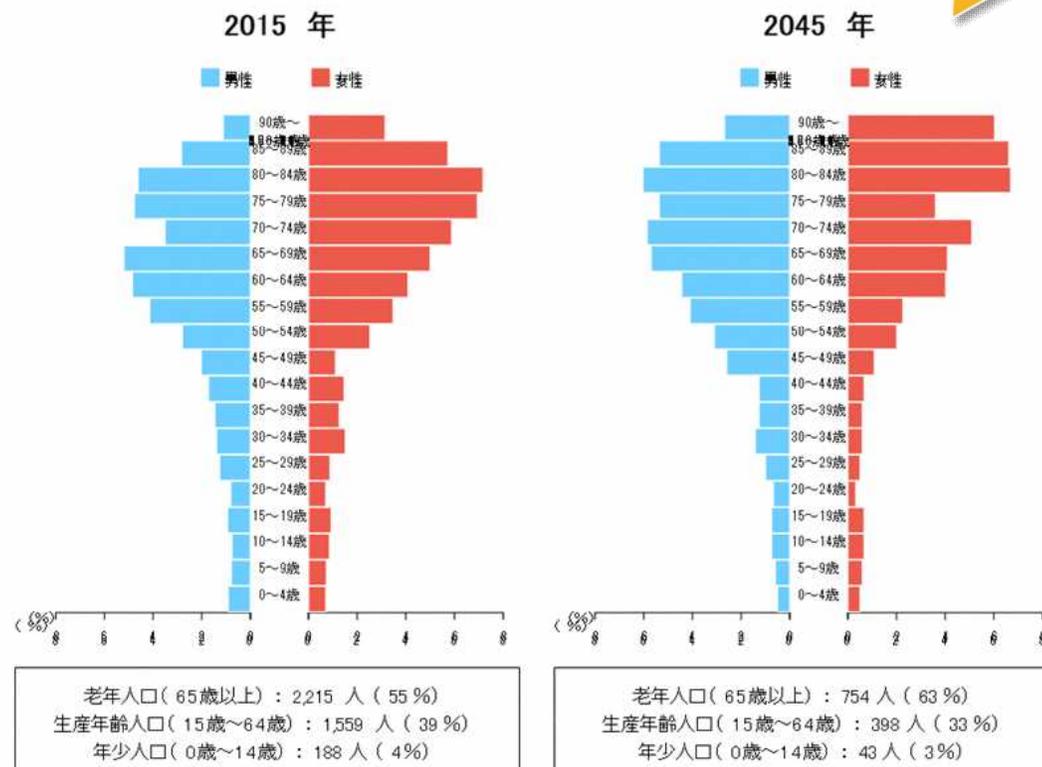
# 大豊町の課題（人口）

年少人口  
激減！

188人 → 43人

人口ピラミッド

高知県大豊町



( RESAS 高知県大豊町 人口ピラミッド )

# 大豊町の課題（人口移動）



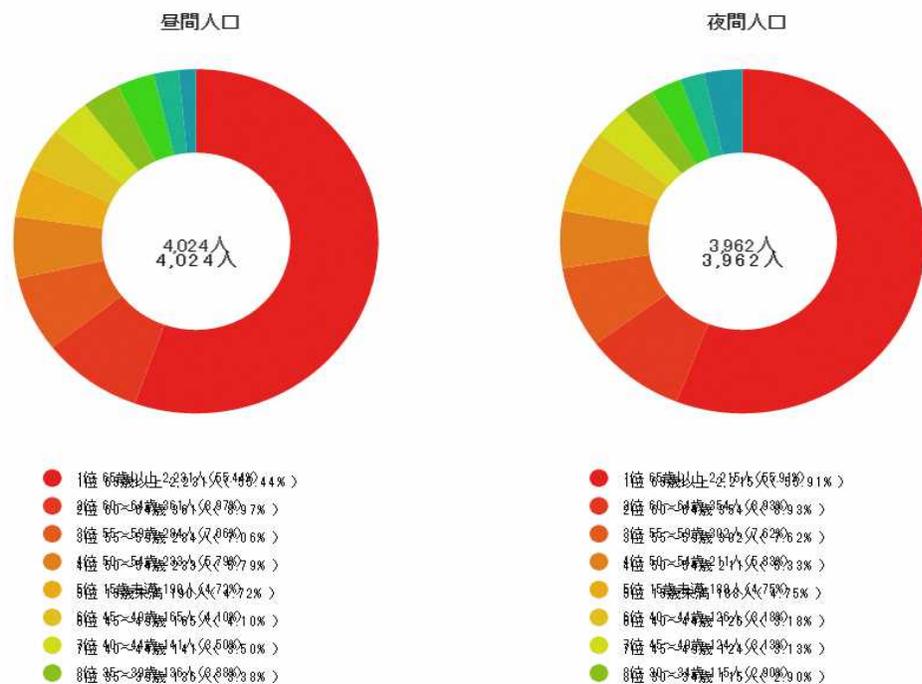
昼間人口・夜間人口の年齢階級別構成割合

2015年 高知県大豊町  
総数

昼間人口: 4,024 人

夜間人口: 3,962 人

( 昼夜間人口比率: 101.56 % )



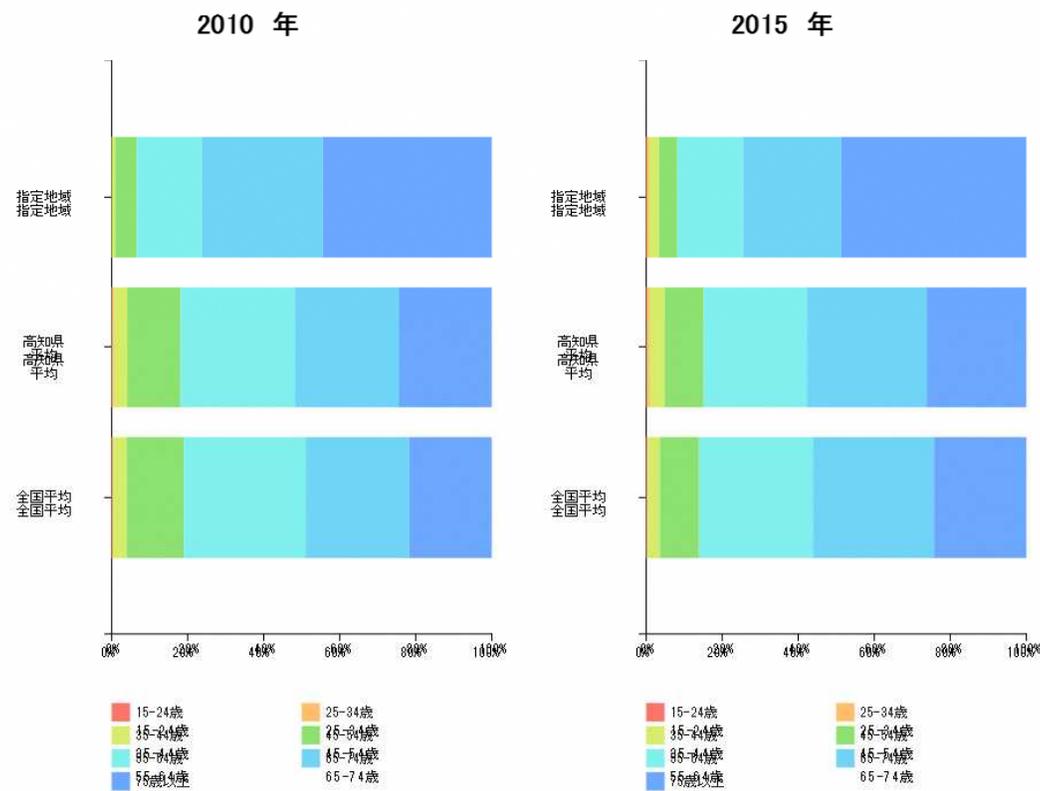
# 大豊町の課題（農業）

75歳以上が  
非常に多い！

農業経営者の年齢構成

指定地域：高知県大豊町

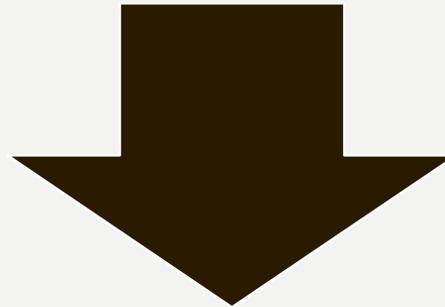
性別：総数



不登校

大豊町の課題

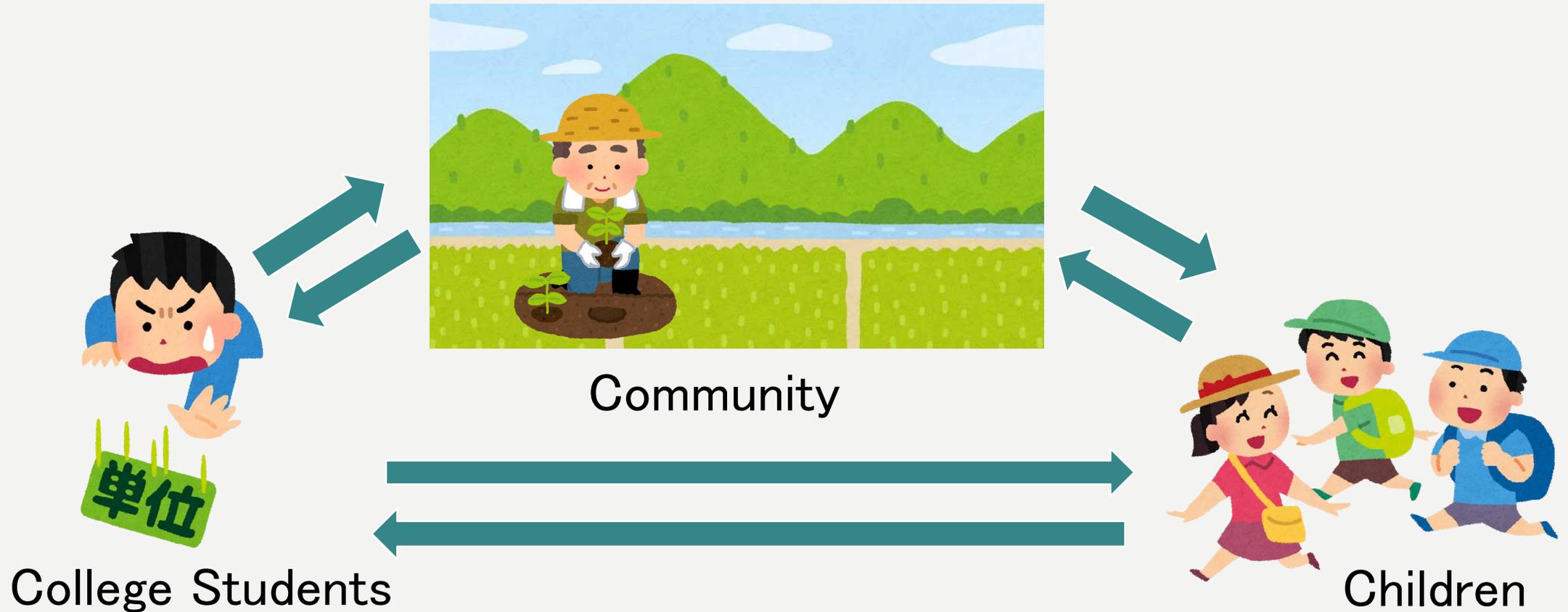
これらの課題を



解決するために…

**Project CCCを提案します！**

# 『PROJECT CCC』とは？



# 『PROJECT CCC～田舎へ泊まろう～』の概要

大豊町  
(地域住民)

- 活動場所の提供
- 民家の提供

こども  
(不登校)

- 地域の活性化に貢献！
- 農業の担い手

大学生

- 実習費の提供
- 運営に携わるマンパワー

PROJECT  
CCC

# 『PROJECT CCC～田舎へ泊まろう～』の概要

大豊町  
(地域住民)

- 地域機能の維持
- 高齢者の生きがいづくり
- 担い手不足の解消

こども  
(不登校)

- 新たな居場所の発見
- 自発性や積極性を養うことができる

大学生

- 学びを得られる  
(単位取得が可能)

PROJECT  
CCC

# 年間行事



月	行事	月	行事
1月	もちつき	7月	吉野川ラフティング
2月	節分	8月	セラピーロード
3月	ひなまつり	9月	稲刈り
4月	お花見	10月	秋祭り
5月	田植え	11月	文化祭
6月	廃校運動会	12月	クリスマス

# メリット

## ■不登校の問題の改善（高知県の課題）

不登校の子どもが自然に触れ合うことで、自発性や積極性を養う

※子どもは大学生とペアになり地域の民家に宿泊することで、小さい子どもが一人で民家に泊まることで生じる、親・子自身の不安を軽減する

## ■大学生の単位認定・学びの場

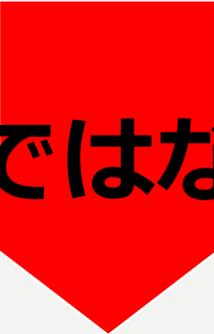
例：高知県立大学が実施している「地域学実習」のような扱いにすることで単位取得ができ、また学びの場にもなる

## ■地域活性化

子どもが少ない地域にとって、行事や農業体験を通して子どもと関わることで、担い手不足の解消・地域機能の維持、高齢者の生きがいにつながる

さいごに・・・

PROJECT CCC を行うことで、地域が元気になる



だけではなく！

課題解決・学びが得られる場になれば  
良いなとわたしたちは考えています😊

# 参考文献

- 大豊中学校 <http://www.kochinet.ed.jp/otoyocho-j/syokai/syokai.html>  
最終アクセス日10月 1 日
- 大豊町 <http://www.town.otoyo.kochi.jp/> 最終アクセス日10月 1 日
- 大豊町の人口と世帯 <http://jp.gdfreak.com/public/detail/jp010050000001039344/12>  
最終アクセス日10月 1 日  
総務省『国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口』  
総務省『住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数』
- 『平成 2 8 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査』  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310801/files/2015030200212/28futoukousyoutyuu.pdf>  
最終アクセス日10月 1 日
- RESAS 地域経済分析システム <https://resas.go.jp/#/39/39344> 最終アクセス日10月 1 日

ご清聴ありがとうございました！

